

平成28年度 魚沼市算数部 活動報告

部長 平澤 健一

(魚沼市立広神東小)

1 研究主題

どの子にもわかる喜びを実感させる算数・数学授業
～温かい学級づくりをベースとして～

2 研究の概要

- (1) 魚沼市学習指導センター主催の講座への積極的参加
- (2) 部員による授業公開・協議会の開催
- (3) 部員による教材開発・講演

3 研究の実際

(1) 学習指導講座

5月19日(木)に堀之内中学校を会場に開催。山形大学の太澤弘典教授による師範授業と講演。工夫された教材をもとにゲーム感覚で授業に参加しながら、そこに規則性を見つけ出すという授業に中学1年生の子どもたちが熱中していた。教材が持つ魅力とその教材を使った思考の促し方について研修を深める事ができた。

(2) 授業公開

6月27日(月)に井口小学校を会場に開催。6年生櫻井弥生先生による「面積」の単元の授業公開。ジグソー法を取り入れることによって、お互いの学びを交換し合い、一人一人の学びを深め合うことをめざした。温かい学級づくりをベースとした4人グループが機能する中で、子どもたちがお互いの学びを深め合う姿を見ることができた。

(3) 教材開発・講演



1センチ方眼でミシン目が入っている【切り絵メモ】貼り絵などに使うこのメモ帳を教材化した授業づくりについて部員でアイデアを出し合った。この冊子は1冊の中に10色入っている点も魅力である。面積の学習、比例・反比例の学習での教材化などユニークなアイデアが出された。2学期の授業づくりに向けた研修となった。

4 成果と課題

今年度は【教材】に焦点をあてながらどの子にも分かる喜びを実感させる授業づくりについて研修を深めてきた。2学期の授業づくりをイメージして夏季休業中に教材づくりについてアイデアを出し合ったこともよかった。アイデアについての実践報告の機会を持つことができればよかったが、そこまでは実現できなかった。

※【切り絵メモ】について興味のある方は平澤(広神東小)まで。

